
米軍無人機MQ-9に関する情報について

海上自衛隊鹿屋航空基地に一時展開している米空軍MQ-9について、同基地の次の展開先として、米軍嘉手納飛行場が計画されており、米軍から、当該展開に係る準備を今月中に開始する計画であるとの説明を受けました。

なお、鹿屋航空基地における米軍無人機MQ-9の一時展開の期間については、これまで関係自治体にご説明しているとおり、運用が開始された昨年11月21日から1年間であるとの認識に変わりはありません。

今後とも、撤収日などのMQ-9の一時展開に関する重要な情報については、関係自治体への通知のみならず、適切な形で九州防衛局から公表させていただきます。